

住友理工「第74回全国産業安全衛生大会2015」に参加

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長兼 COO：松井徹）は、愛知県名古屋市中区で10月28日（水）から30日（金）に開催された「第74回全国産業安全衛生大会2015」に参加しましたので、お知らせいたします。



メンタル不調者の復職支援プログラムをテーマに講演するヘルスケア室スタッフ

全国産業安全衛生大会は、労働災害の増加傾向に歯止めをかけ、労働災害のない職場づくりに向けて決起する場と位置づけられ、国内企業の安全衛生や社員の健康促進に携わる担当者が参加する国内最大規模の大会です。

当社は、従業員の健康管理も会社の重要な役割であると考え、製作所内に診療所とヘルスケア室を設置し、各拠点、関係者協力の元、従業員の健康管理を促進しています。

本大会では、ヘルスケア室のスタッフが、「メンタル不調者に対する客観的判定指標を用いた復職支援プログラムの導入」をテーマに講演を行いました。近年、疾患が増加し、国や多くの企業も取り組みを強化しているメンタルヘルス疾患に対し、復職を目指す従業員をサポートする当社独自の「復職支援プログラム」の内容や導入効果を紹介しました。

当社は今後も、従業員一人ひとりの笑顔を創るために心と体の健康増進活動を推進していきます。

以上